

第1回銀河オープンラボフォーラム

～岩手大学発・革新的技術による地域からのイノベーション拠点～



2018.10.30 (火) **15:00～17:30**

場所

岩手大学 盛岡市産学官連携研究センター
(コラボMIU) 会議室 盛岡市上田4丁目3-5

定員

70名

参加費

無料

1. 開会の挨拶
2. 銀河オープンラボの概要説明
3. ラボシーズ紹介
 - (1) 15:25～16:00 分子接合技術 理工学部 平原英俊教授
 - (2) 16:00～16:35 視覚再建技術 理工学部 富田浩史教授
 - (3) 16:35～17:10 RSPによる地域基幹産業の革新
理工学部 高木浩一教授、三好扶准教授
4. 質疑応答
5. 閉会の挨拶

主催
お問合せ

国立大学法人岩手大学 岩手大学 地域連携・COC推進課
TEL: 019-621-6852 E-mail: renkei@iwate-u.ac.jp

銀河オープンラボとは？

岩手大学における事業化可能性の高いシーズを軸に、参画企業と研究開発から実証までを行う拠点として、社会的インパクトを有する事業化を促進し、地域の雇用を生み出し、地方創生・被災地復興に資することを目的としています。



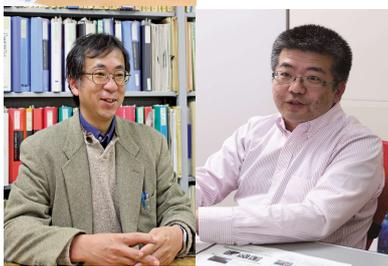
分子接合技術 理工学部 平原英俊教授

「分子接合技術」は、岩手大学が伝統的に取り組んできたテーマで、他地域には無いオリジナル技術です。モノとモノを接着剤ではなく、化学結合を用いて強固に結合させる技術です。



視覚再建技術 理工学部 富田浩史教授

岩手大学シーズの視覚再建技術は、「遺伝子導入によって残存する網膜神経細胞に光受容能を与え、視機能を再建する」という全く新しい視覚再生法です。



RSPによる地域基幹産業の革新 理工学部 高木浩一教授、三好扶准教授

東日本大震災以降顕在化してきた人手不足という問題「R:ロボット、S:センシング、P:プラズマ」という3つの異なる技術を融合させることにより新たな技術を生み出すことで解決していきます。このことで地域基幹産業の高度化を目指し、同時に「岩手だからこそできる魅力と強み」を岩手から世界に発信していきます。



※駐車場には理工学部
正門からは進入できません。

一緒に研究する企業さまを募集しております